



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場取引所 東大

上場会社名 株式会社 ドウシシャ

コード番号 7483 URL <http://www.doshisha.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野村 正治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 兼 常務執行役員 (財務経理 兼 貿易業務担当) (氏名) 藤本 利博

TEL 06-6121-5669

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	22,312	△10.4	1,721	△29.6	1,794	△27.0	1,088	△24.4
24年3月期第1四半期	24,893	29.4	2,445	77.3	2,458	79.9	1,439	78.7

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 840百万円 (△36.5%) 24年3月期第1四半期 1,323百万円 (678.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第1四半期	58.69	58.62
24年3月期第1四半期	79.33	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%			円銭	
25年3月期第1四半期	59,799		46,456		76.8		2,466.37	
24年3月期	58,095		45,930		78.1		2,454.52	

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 45,948百万円 24年3月期 45,395百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	50,000	△1.8	4,400	5.6	4,400	5.6	2,600	7.2	140.58
通期	105,000	2.3	9,300	4.9	9,300	4.3	5,400	8.0	291.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 有  
④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	18,687,818 株	24年3月期	18,687,818 株
25年3月期1Q	57,967 株	24年3月期	193,067 株
25年3月期1Q	18,538,701 株	24年3月期1Q	18,149,701 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災後の復興需要を背景に、緩やかな景気回復の兆しが見られたものの、欧州債務危機や円高に加え、電力供給の制約などの要因により、引き続き先行きに不透明感が残る経済環境となりました。

このような経営環境の下、当社グループでは、「50億(円)50D I V(ディビジョン)構想」の推進のために、今年度より中期経営計画(2013年度～2016年度)をスタートさせました。既存事業部のさらなる成長、新しい商品群のスピード開発、海外販売及びM&Aの強化を中心に推し進めております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、東日本大震災後の復興需要の高まりによる反動減と地上デジタル放送への切り替え需要による液晶テレビの反動減の影響がありましたが、消費者の関心が高い「節電・省エネ・エコ」をキーワードとした商品のスピード開発に取り組んでまいりました。その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高22,312百万円(前年同期比89.6%)、売上総利益6,027百万円(前年同期比92.9%)、営業利益1,721百万円(前年同期比70.4%)、経常利益1,794百万円(前年同期比73.0%)、四半期純利益1,088百万円(前年同期比75.6%)となりました。

セグメントの業績は、次の通りです。

「開発型ビジネスモデル」におきましては、液晶テレビの販売が大幅に鈍化した一方で、電力不足に対応した省エネ扇風機やLED照明などが好調に推移いたしました。その他にも、生活関連用品では氷削り器や新たに発売しました冷たい麺などを持ち運べるフードポットシリーズ、高付加価値なワイン、ビューティ関連では、BBクリームや人気キャラクターの冷却グッズなどの消費者ニーズに対応した商品の販売が堅調に推移いたしました。

その結果、当セグメントの売上高は11,607百万円(前年同期比82.1%)、セグメント利益は988百万円(前年同期比63.0%)となりました。

「卸売型ビジネスモデル」におきましては、ギフト関連では、オリジナルの高単価高割引の詰め合わせギフトやファミリー向けの洋菓子ギフトなどのお中元の販売が好調にスタートいたしました。時計やバッグなどの有名ブランド関連では、売り場に合わせた販促企画の提案によるカジュアルブランドの拡販に取り組んだことで販売が堅調に推移いたしました。

その結果、当セグメントの売上高は10,122百万円(前年同期比99.2%)、セグメント利益は804百万円(前年同期比93.8%)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は45,625百万円となり、前連結会計年度末(43,841百万円)に比べ1,784百万円増加いたしました。これは主に、商品及び製品4,489百万円の増加及び現金及び預金3,434百万円の減少によるものであります。固定資産は14,174百万円となり、前連結会計年度末(14,254百万円)に比べ79百万円減少いたしました。これは主に、投資有価証券76百万円の減少によるものであります。

この結果、総資産は、59,799百万円となり、前連結会計年度末(58,095百万円)に比べ1,704百万円増加いたしました。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は10,264百万円となり、前連結会計年度末(9,091百万円)に比べ1,172百万円増加いたしました。これは主に、買掛金3,034百万円の増加及び未払法人税等1,666百万円の減少によるものであります。固定負債は3,079百万円となり、前連結会計年度末(3,073百万円)に比べ6百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は、13,343百万円となり、前連結会計年度末(12,165百万円)に比べ1,178百万円増加いたしました。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は46,456百万円となり、前連結会計年度(45,930百万円)に比べ526百万円増加いたしました。これは主に、四半期純利益1,088百万円及び剰余金の配当554百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は、76.8%(前連結会計年度末は78.1%)となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は17,091百万円となり、前連結会計年度末より3,434百万円減少いたしました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果減少した資金は3,031百万円(前年同期比805百万円減)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益1,794百万円、仕入債務の増加額3,041百万円による増加及び、たな卸資産の増加額4,495百万円、法人税等の支払額2,175百万円による減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は90百万円(前年同期比101百万円増)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出85百万円による減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は301百万円(前年同期比172百万円増)となりました。これは主に、配当金の支払いによる支出528百万円による減少によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年5月8日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益の影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,526,288	17,091,724
受取手形及び売掛金	16,056,140	16,867,413
商品及び製品	6,064,849	10,554,384
繰延税金資産	117,102	86,566
短期貸付金	14,389	12,729
その他	1,067,224	1,017,708
貸倒引当金	△4,798	△4,850
流動資産合計	43,841,196	45,625,676
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,746,246	7,755,743
減価償却累計額	△2,967,683	△3,027,820
建物及び構築物（純額）	4,778,562	4,727,922
土地	6,588,471	6,588,471
その他	1,152,073	1,222,608
減価償却累計額	△860,530	△891,177
その他（純額）	291,543	331,430
有形固定資産合計	11,658,577	11,647,825
無形固定資産	147,031	136,517
投資その他の資産		
投資有価証券	1,633,704	1,557,092
長期貸付金	11,596	9,411
繰延税金資産	161,152	177,093
その他	821,346	817,640
貸倒引当金	△179,378	△171,407
投資その他の資産合計	2,448,421	2,389,829
固定資産合計	14,254,030	14,174,173
資産合計	58,095,226	59,799,849

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,779,618	7,813,709
1年内返済予定の長期借入金	5,500	5,500
未払法人税等	2,219,165	552,899
役員賞与引当金	69,440	13,500
賞与引当金	40,260	9,600
その他	1,977,919	1,868,798
流動負債合計	9,091,903	10,264,007
固定負債		
社債	2,500,000	2,500,000
長期借入金	209,000	209,000
退職給付引当金	133,074	132,083
資産除去債務	52,903	53,136
その他	178,295	185,092
固定負債合計	3,073,273	3,079,313
負債合計	12,165,176	13,343,320
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,993,003	4,993,003
資本剰余金	6,028,951	6,042,201
利益剰余金	34,673,446	35,206,646
自己株式	△364,724	△109,555
株主資本合計	45,330,677	46,132,295
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△8,235	△57,852
繰延ヘッジ損益	132,607	△41,421
為替換算調整勘定	△59,306	△84,877
その他の包括利益累計額合計	65,065	△184,151
新株予約権	68,798	41,694
少数株主持分	465,508	466,688
純資産合計	45,930,050	46,456,528
負債純資産合計	58,095,226	59,799,849

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	24,893,629	22,312,287
売上原価	18,406,672	16,285,175
売上総利益	6,486,957	6,027,111
販売費及び一般管理費	4,041,858	4,305,398
営業利益	2,445,099	1,721,712
営業外収益		
受取利息	505	440
受取配当金	18,349	15,897
受取家賃	14,036	4,468
為替差益	—	39,529
デリバティブ評価益	4,472	—
その他	25,675	25,918
営業外収益合計	63,041	86,254
営業外費用		
支払利息	8,989	3,252
支払手数料	3,352	4,247
為替差損	23,908	—
その他	13,809	6,180
営業外費用合計	50,060	13,681
経常利益	2,458,079	1,794,286
特別利益		
新株予約権戻入益	696	199
特別利益合計	696	199
税金等調整前四半期純利益	2,458,776	1,794,485
法人税、住民税及び事業税	891,836	537,427
法人税等調整額	111,228	148,494
法人税等合計	1,003,065	685,921
少数株主損益調整前四半期純利益	1,455,711	1,108,563
少数株主利益	15,926	20,520
四半期純利益	1,439,784	1,088,043



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,455,711	1,108,563
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,347	△49,617
繰延ヘッジ損益	△102,581	△174,028
為替換算調整勘定	△35,407	△44,911
その他の包括利益合計	△132,642	△268,557
四半期包括利益	1,323,068	840,006
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,319,397	838,826
少数株主に係る四半期包括利益	3,670	1,179

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,458,776	1,794,485
減価償却費	118,668	109,941
のれん償却額	4,711	—
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△69,450	△55,940
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,150	△30,660
貸倒引当金の増減額(△は減少)	16,549	△7,919
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△2,915	△990
受取利息及び受取配当金	△18,855	△16,338
支払利息	8,989	3,252
デリバティブ評価損益(△は益)	△4,472	—
売上債権の増減額(△は増加)	△4,189,829	△927,978
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,208,503	△4,495,948
仕入債務の増減額(△は減少)	3,289,491	3,041,315
未払消費税等の増減額(△は減少)	95,419	△463,365
その他の流動資産の増減額(△は増加)	119,963	△42,101
その他の流動負債の増減額(△は減少)	2,663	237,426
その他	△5,431	△7,337
小計	△379,073	△862,156
利息及び配当金の受取額	18,755	16,051
利息の支払額	△11,186	△10,170
法人税等の支払額	△1,855,158	△2,175,558
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,226,662	△3,031,834
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△51,164	△85,336
投資有価証券の取得による支出	△3,951	△4,247
関係会社株式の取得による支出	△134,979	—
貸付けによる支出	△1,400	—
貸付金の回収による収入	4,800	3,844
その他の支出	△5,869	△5,072
その他の収入	956	223
投資活動によるキャッシュ・フロー	△191,609	△90,587
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の処分による収入	—	241,737
自己株式の取得による支出	—	△224
リース債務の返済による支出	△11,934	△14,390
配当金の支払額	△461,987	△528,125
財務活動によるキャッシュ・フロー	△473,922	△301,002
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11,963	△11,139
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,904,158	△3,434,563
現金及び現金同等物の期首残高	14,855,096	20,526,288
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,950,937	17,091,724

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	開発型 ビジネスモデル	卸売型 ビジネスモデル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	14,140,315	10,201,949	24,342,265	551,364	24,893,629	—	24,893,629
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	1,754,988	1,754,988	△1,754,988	—
計	14,140,315	10,201,949	24,342,265	2,306,353	26,648,618	△1,754,988	24,893,629
セグメント利益	1,568,679	857,960	2,426,639	101,302	2,527,941	△82,842	2,445,099

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、不動産事業、物流事業、介護福祉事業及び海外子会社等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△82,842千円は、セグメント間取引の消去42,705千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△38,248千円及びその他調整額△87,299千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	開発型 ビジネスモデル	卸売型 ビジネスモデル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	11,607,144	10,122,341	21,729,485	582,801	22,312,287	—	22,312,287
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	1,866,906	1,866,906	△1,866,906	—
計	11,607,144	10,122,341	21,729,485	2,449,707	24,179,193	△1,866,906	22,312,287
セグメント利益	988,778	804,975	1,793,754	59,330	1,853,085	△131,372	1,721,712

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、不動産事業、物流事業、介護福祉事業及び海外子会社等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△131,372千円は、セグメント間取引の消去47,462千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△29,637千円及びその他調整額△149,197千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。